



2025年3月13日

各 位

上場会社名 株式会社ジェリービーンズグループ  
(東証グロース・コード3070)  
本社所在地 東京都台東区上野1丁目16番5号  
代 表 者 代表取締役社長 宮崎 明  
問 合 せ 先 取 締 役 馬場 崇暢  
電 話 番 号 (03) 3871-0111 (代表)  
(URL <http://www.jelly-beans-group.co.jp/>)

## 会社分割（新設分割）による子会社の設立を伴う 持株会社体制への移行及び定款の一部変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、会社分割による子会社の設立を伴う持株会社体制への移行及び定款の一部変更等について、2025年4月24日開催予定の定時株主総会（以下、「本定時株主総会」という）に付議することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

これに伴い、当社は、持株会社として引き続き上場を維持する予定であるとともに、本定時株主総会の承認を条件として、2025年5月8日付で当社が営む婦人靴及び関連雑貨の卸売・小売業（以下、「本件事業」という）を、会社分割（新設分割）により、当社の100%子会社となる株式会社ジェリービーンズに承継させることを予定しております。

なお、当該会社分割（新設分割）は、完全子会社を対象とする単独新設分割であるため、開示事項・内容を一部省略しております。

### 記

#### I. 組織再編について

##### 1. 会社分割による持株会社体制への移行の目的

当社グループは、2024年4月における代表取締役の交代による経営体制の刷新に伴い、更なる経営基盤の強化と企業価値向上の実現に向けた取り組みを推進してまいりました。2024年8月22日開催の臨時株主総会で決議された第三者割当による新株式及び第4回新株予約権の発行により債務超過は解消しており、さらなる財務基盤の安定化に努めております。さらに、事業面においては2025年2月には食料品等の輸出入業務に強みを持つ株式会社Gold Starを子会社化するなど、弊社のメインターゲットである女性層の幅を大きく広げることを目的とし、アパレル、コスメ、食料品卸事業などこれまでの婦人靴及び関連雑貨の卸売・小売業から派生する事業を展開し、より幅広く、より多くの方々に提供することの出来る企業体へと転換を図ることが必要であると認識しております。

今後の当社グループの成長加速及び事業拡大並びに、より強固な経営基盤の構築を実現するための経営体制として持株会社体制へ移行することが最適であると判断いたしました。新体制への移行を通じて、当社は持株会社としてグループの持続的成長と企業価値向上のため、グループ各社の経営執行に対する支援と監督機能を担い、グループ全体の事業拡大と収益改善に向けた取り組みを行ってまいります。

##### 2. 当該組織再編の要旨

###### (1) 当該組織再編の日程

分割決議取締役会	2025年3月13日
分割承認定時株主総会	2025年4月24日（予定）
分割の効力発生日	2025年5月8日（予定）

###### (2) 当該組織再編の方式

当社を分割会社とし、株式会社ジェリービーンズを新設分割設立会社とする新設分割です。

###### (3) 当該組織再編に係る割当の内容

本新設分割の対価として、株式会社ジェリービーンズは、普通株式90株を発行し、そのすべてを分割会社である当社に交付します。

###### (4) 当該組織再編に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

###### (5) 会社分割により増減する資本金

本新設分割による当社の資本金の増減はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

株式会社ジェリービーンズは、本件事業に属する資産、負債及び契約上の地位等の権利義務のうち、新設分割計画書において定めるものを承継します。

(7) 債務履行の見込み

本新設分割において、当社及び株式会社ジェリービーンズが負担すべき債務の履行の見込みに問題はないものと判断しております。なお、本新設分割に伴う債務の継承は、免責的債務引受の方法によるものとなります。

3. 当該組織再編の当事会社の概要

	分割会社	新設分割設立会社 (2025年5月8日設立予定)
(1) 商号	株式会社ジェリービーンズグループ	株式会社ジェリービーンズ
(2) 所在地※	東京都台東区上野一丁目16番5号	東京都台東区上野一丁目16番5号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 宮崎 明	代表取締役 宮崎 明
(4) 事業内容	グループ会社の経営管理	婦人靴及び関連雑貨の卸売・小売業
(5) 資本金	1,926,085千円 (2025年1月31日現在)	9,000千円
(6) 設立年月日	1990年4月10日	2025年5月8日
(7) 発行済株式数	23,130,000株 (2025年1月31日現在)	100株
(8) 決算期	1月31日	1月31日
(9) 大株主及び持株比率	須田 忠雄 53.09% L i z a r d R e c o r d s 合同会社 2.45% 天笠 悦藏 2.38% 楽天証券株式会社 1.09% 濱野 晃浩 0.87% 川端 秀典 0.87% マイルストーンキャピタルマネジメント 株式会社 0.54% 天笠 民子 0.52% 日本証券金融株式会社 0.41% モルガン・スタンレーMUF G証券株式 会社 0.39%  (2025年1月31日現在)	株式会社ジェリービーンズグループ 100%

経営成績及び財政状態

決算期	株式会社ジェリービーンズグループ	
	2025年1月期(連結)	2025年1月期(単体)
純資産額	205百万円	205百万円
総資産額	628百万円	628百万円
1株当たり純資産額	7円39銭	7円39銭
売上高	831百万円	831百万円
営業利益(△は損失)	△519百万円	△519百万円
経常利益(△は損失)	△532百万円	△529百万円
当期純利益(△は損失)	△519百万円	△516百万円
1株当たり当期純利益(△は損失)	△33円73銭	△33円12銭

注：新設会社は2025年5月8日に設立予定のため経営成績、財政状態を記載しておりません。

4. 分割する事業部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

婦人靴及び関連雑貨の卸売・小売業

(2) 分割または継承する部門の経営成績

分割事業部門(2025年1月期)

売上高 303百万円

(3) 分割又は承継する資産、負債の項目及び金額

資 産		負 債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	89百万円	流動負債	一百万円
固定資産	5百万円	固定負債	一百万円
合計	94百万円	合計	一百万円

(注) 分割事業部門の資産・負債の項目及び金額は、2025年1月31日現在の貸借対照表を基準に算出しており、実際に分割する金額は、上記金額と異なる可能性があります。

5. 当該組織再編後の状況

会社分割後の当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金および決算期に変更はありません。

6. 今後の見通し

分割会社(当社)は、持株会社として引き続き上場を維持する予定です。なお、承継会社は、当社の完全子会社であるため、本件分割が当社の連結業績に与える影響は軽微です。今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかに公表いたします。

II. 定款の一部変更について

1. 定款変更の理由

本会社分割(新設分割)により当社が持株会社へ移行することに伴い、2025年5月8日(予定)をもって目的の変更を行うものであります。

なお、本定款の一部変更は、2025年4月24日開催予定の定時株主総会において本議案が承認されることを条件としております。

2. 定款一部変更の内容

定款一部変更の内容は以下のとおりであります。

(下線部分に変更箇所)

現行定款	変更案
<p>(目的)</p> <p>当社は、次の事業を営むこと、並びに次の事業を営む会社及び外国会社の株式又は持分を所有することにより、当該会社の事業活動を支配し、管理することを目的とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 婦人靴及び紳士靴の卸業及び小売業</li> <li>2. 靴及び履物の製造及び販売</li> <li>3. 不動産の賃貸借</li> <li>4. 靴、服飾雑貨及び生活雑貨等の仕入及び販売</li> <li>5. フットケア等のリラクゼーション施設の運営及び管理</li> <li>6. 健康食品等の製造、仕入及び販売</li> <li>7. 化粧品等の製造、仕入及び販売</li> <li>8. 美容器具製品の仕入及び販売</li> <li>9. 時計及び貴金属の仕入及び販売</li> <li>10. 美術品の仕入及び販売</li> <li>11. アパレル商品の企画、製造及び販売</li> <li>12. デジタルコンテンツの企画、製作及び販売</li> <li>13. 貿易業及び貿易に関するコンサルティング業</li> <li>14. 労働者派遣業及び有料職業紹介業</li> <li>15. 芸能人、モデル、音楽家、映画監督、脚本家、演出家及びスポーツ選手等の育成及びマネージメント</li> <li>16. 古物商</li> <li>17. ブロックチェーン及びA I等の先進技術を利用したプラットフォーム、アプリケーション、各種トークン、電子認証等の企画、設計、開発、運営、管理、投融資、運用、提供及びコンサルティング</li> <li>18. 金融商品の取得、保有、運用及び投資並びに投資事業有限責任組合その他の事業を営む組合の組合財産の管理及び運用</li> <li>19. 各種コンサルティング及び業務支援</li> <li>20. 日常雑貨等の仕入及び販売</li> <li>21. 家電等の仕入及び販売</li> <li>22. 医療器具等の仕入及び販売</li> <li>23. 酒類等の仕入及び販売</li> <li>24. 食品等の仕入及び販売</li> <li>25. 前各号に附帯関連する一切の事業</li> </ol>	<p>(目的)</p> <p>当社は、次の事業を営むこと、並びに次の事業を営む会社及び外国会社の株式又は持分を所有することにより、当該会社の事業活動を支配し、管理することを目的とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 婦人靴及び紳士靴の卸業及び小売業</li> <li>2. 靴及び履物の製造及び販売</li> <li>3. 不動産の賃貸借</li> <li>4. 靴、服飾雑貨及び生活雑貨等の仕入及び販売</li> <li>5. フットケア等のリラクゼーション施設の運営及び管理</li> <li>6. 健康食品等の製造、仕入及び販売</li> <li>7. 化粧品等の製造、仕入及び販売</li> <li>8. 美容器具製品の仕入及び販売</li> <li>9. 時計及び貴金属の仕入及び販売</li> <li>10. 美術品の仕入及び販売</li> <li>11. アパレル商品の企画、製造及び販売</li> <li>12. デジタルコンテンツの企画、製作及び販売</li> <li>13. 貿易業及び貿易に関するコンサルティング業</li> <li>14. 労働者派遣業及び有料職業紹介業</li> <li>15. 芸能人、モデル、音楽家、映画監督、脚本家、演出家及びスポーツ選手等の育成及びマネージメント</li> <li>16. 古物商</li> <li>17. ブロックチェーン及びA I等の先進技術を利用したプラットフォーム、アプリケーション、各種トークン、電子認証、<u>w e b 3</u>に関連するサービス等の企画、設計、開発、運営、管理、投融資、運用、提供及びコンサルティング</li> <li>18. 金融商品の取得、保有、運用及び投資並びに投資事業有限責任組合その他の事業を営む組合の組合財産の管理及び運用</li> <li>19. 各種コンサルティング及び業務支援</li> <li>20. 日常雑貨等の仕入及び販売</li> <li>21. 家電等の仕入及び販売</li> <li>22. 医療器具等の仕入及び販売</li> <li>23. 酒類等の仕入、輸出入、卸売及び小売業</li> <li>24. 食料品、食品全般の仕入、輸出入、卸売及び小売業</li> <li>25. <u>インターネットを利用した通信販売業務</u></li> <li>26. <u>飲食店の経営</u></li> <li>27. <u>飲食店、スーパーマーケットのフランチャイズチェーンシステムの構築に係るコンサルタント業務</u></li> <li>28. <u>食料品、酒類の配達サービス</u></li> <li>29. <u>投資事業全般</u></li> <li>30. <u>ゲームソフトの企画、制作、運用及び運用支援</u></li> <li>31. <u>デジタルコンテンツの企画、制作、販売及びその関連コンサルティング業務</u></li> <li>32. <u>インターネット関連事業</u></li> <li>33. <u>貨物利用運送業及び貨物取次事業</u></li> <li>34. <u>倉庫業及び倉庫管理業務</u></li> <li>35. <u>物流システム及びEC関連システムの企画、開発、販売、運営及び管理</u></li> <li>36. <u>A Iビッグデータを活用した物流・ECの支援サービスの開発及び提供</u></li> <li>37. <u>陸上運送業、海上運送業、航空運送業及びそれらの代理業並びに通関業</u></li> <li>38. <u>梱包・荷役業</u></li> <li>39. <u>物流に関するコンサルティング業</u></li> <li>40. <u>冷凍・冷蔵倉庫業</u></li> <li>41. <u>産業廃棄物処理業</u></li> <li>42. 前各号に附帯関連する一切の事業</li> </ol>

以上